

2022年11月8日

国立大学法人東京医科歯科大学
学長 田中 雄二郎 殿

東京医科歯科大学病院監査委員会

2022年度第1回東京医科歯科大学病院監査委員会結果報告書

国立大学法人東京医科歯科大学病院監査委員会規則に基づき、下記のとおり監査を実施しましたので報告いたします。

1. 監査日時

2022年9月6日（火）10:00～11:00

2. 監査方法

病院の安全管理体制等について、病院管理者、医療安全管理責任者、医療安全管理部長、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者へのヒアリングを行った。

3. 監査対象期間

2021年10月1日 ～ 2022年3月31日

4. 監査内容

- ① 過去の監査委員会の以下の項目のその後の進捗について確認を行った。
2020年度（第1回）
 - ・中心静脈穿刺の院内ライセンス制度について
 - ・ICノートの取り組みについて2021年度（第2回）
 - ・小児心臓手術の事例について
- ② 監査対象期間における医療安全管理業務に係る活動報告及び管理体制の確認を行った。
- ③ 事例1「CAR-T療法に伴う喉頭浮腫」と事例2「トライツ靭帯の誤認事例」について、概要とその後の院内での検討結果及び対応の説明を受けるとともに質疑を行った。

- ④ 医療安全管理部の活動報告として「採血・血管確保時の静脈穿刺による痛み・痺れ発生時の対応フローの見直し」について、説明を受けるとともに質疑を行った。

5. 監査結果

- ① 2020年度第1回及び2021年度第2回の監査委員会の監査結果のその後の進捗について、良好に進んでいることが確認された。
- ② 監査対象期間における医療安全管理業務に係る活動報告及び管理体制について、適切に活動及び管理されていることが確認された。
- ③ 事例1「CAR-T療法に伴う喉頭浮腫」と事例2「トライツ靭帯の誤認事例」について、ともに院内の検討や対応が良く行われていることが確認された。
- ④ 医療安全管理部の活動「採血・血管確保時の静脈穿刺による痛み・痺れ発生時の対応フローの見直し」について、適切に検討及び改善されていることが確認された。
- ⑤ 2021年10月に医学部附属病院と歯学部附属病院が一体化され、医科及び歯科の良い統合モデルとして運営されていることが確認された。次回以降の監査委員会において、歯科医師や歯科専門の方に出席、報告をしていただきたい。

以上